

創立147周年

学校便り



進取

令和5年度

No.8

令和5年12月19日発行

阿久根市立阿久根小学校
27学級 児童数439人

成長を実感した2学期！

校長 中村 一成

先日は、おやじの会の皆さんに立派な門松を作っていただきました。気が付けば今年も残りわずかです。今年度は新型コロナウイルス感染症も拡がらず安心していたのですが、11月後半から急にインフルエンザやプール熱が流行し、阿久根小でも体調不良で欠席する子が増えました。終業式の日まで元気に登校できるよう、手洗い、うがいなどそれぞれができる予防に努めましょう。

さて、この2学期は、運動会をはじめ、修学旅行、市の合同音楽会、宿泊学習など、行事の多い学期でした。これら一つ一つの行事や学習をとおして、子供たちは、一生懸命取り組む姿を様々な場面で見せてくれました。そして、その中で達成感や満足感などを味わいながら、一步一步着実に成長してきています。登校指導をしていると、今までは、おうちの人といっしょに登校していた1年生が、友達と仲良く登校したり、会釈だけであいさつしていた子が声を出して元気にあいさつができるようになったりと、ちょっとしたことですが、子供たちの成長を感じ朝からうれしくなりました。

子育ては、「子供のよいところを見つけて褒めることが大切である」とよく言われます。しかし、学校でも家庭でもついつい子どもの短所に目がいって、小言が過ぎてしまうことが多いのではないのでしょうか。勉強でもスポーツでも家のお手伝いやあいさつでも、子供たちは少しずつ成長しています。そんな子供たちの姿に気づき、励ませる大人でありたいものです。昨日より明日への歩みを誰かが認め、今日の進歩を褒めて返してこそ、次につながる意欲も生まれると思います。12月は、今年一年を振り返り、お子様のがんばりを認め、称賛するよい時期です。また、新しい年を自信をもって臨めるよう、冬休みに取り組むことや来年の目標を親子でぜひ話し合ってみてください。

冬休み 生活リズムを整えて

23日からは、待ちに待った冬休みです。親戚が集まったの団らんや地域の行事など子供たちも楽しみにしていることと思います。ただ、子供たちの生活リズムが崩れすぎないように十分注意してください。市の校外生活指導連絡会でも、SNSやゲーム、スマホの利用について話題に上がりました。中学校でもSNS等での友達間でのトラブルもあるそうです。また、「スマホやタブレットでのゲームやYouTube視聴のしすぎにより、睡眠不足や睡眠の質が低下している子が多くなっている」という話も聞きます。冬休みは家で過ごす時間も長くなります。「夜9時以降は使用しない『9時預かり』」や「使う場所・時間」など、もう一度家庭でのルールを親子で確認してください。

親が、スマホやゲームに夢中になりすぎて…という姿は見せたくないものです。年末年始にしかできないこともたくさんあります。子供たちにもどンドン手伝いをさせてください。生活リズムを整え、健全な体と充実した気持ちで新しい年が迎えられますよう、見守りをよろしくお願いいたします。

